

3分

# 新年度にやるべきことが で分かる グリーン購入の手引き

グリーン購入と環境配慮契約に取り組むためのGPN活用法



# グリーン購入ネットワーク



持続可能な調達(消費と生産)の推進を通じて、カーボンゼロ、SDGs、サーキュラーエコノミーの実現に貢献する、購入者・生産者等による全国ネットワーク

- セミナー、GPN News(会報誌)
- グリーン購入・環境配慮契約研修会



- グリーン購入大賞
- 持続可能な調達アクションプログラム
- サプライチェーンの評価
- 個別相談、調達方針策定・見直し

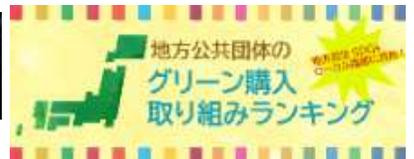
- 会員 約1,300団体
- グリーン購入の普及拠点(地域ネットワーク)



© Green Purchasing Network(GPN)



- 24分野の購入指針
- 製品情報紹介(エコ商品ねっと、サステナブル商品)



- 政策提言
- 自治体ランキング
- 講演・外部委員会

# 最新情報の収集、動向把握

新しいグリーン購入法の適合商品、  
291品目ぜんぶ調べるの…？



## ■「エコ商品ねっと」

G法  
基準値1適合

- ・ グリーン購入法適合商品、基準値1適合を掲載
- ・ 最新のG法適合情報：**3月27日(金)13時公開**
- ・ 主要分野、主要メーカーの製品を約**13,000点**掲載
- ・ 環境ラベル商品(エコマーク、カーボンフットプリント等)を抽出
- ・ 通販カタログ8社13カタログ内の環境情報表示で連携
- ・ 掲載情報を年4回最新化し、ハイパーリンクで購入サイトへ誘導
- ・ 都道府県・政令市の**9割、400団体**の自治体\* が利用



\* 令和5年度 地方公共団体のグリーン購入法に関する調査 (環境省)

GPNの得意ワザ

★ 製品・サービスの情報



# グリーン購入や環境配慮契約の仕組みや取り組み方を学ぶ

新しく担当になったけど、  
仕様書にグリーン購入ってどう書くの？  
電力契約って難しそう。。。。



## GPNの得意ワザ

- ★ 法律・制度・基準の解説
- ★ 他団体の事例、書式紹介
- ★ 知識・情報を持つ外部とのネットワーク



## 実務担当者向け研修会(グリーン購入/環境配慮契約)

対 象: 地方公共団体及び国・独立行政法人等の担当者  
時 期: 5月・7月 各回2時間30分のプログラム  
方 法: Zoomウェビナー(オンライン)  
参加費: 無料

毎回、**300名**以上が受講

組織的にグリーン購入に取り組む  
イメージを掴むことができた。

調達方針の周知や運用方法の  
他団体の事例を知ることができ、  
有意義だった。



# 自分たちのケースについて、もっと突っ込んで相談したい！

基本は分かったけれど、  
私たちの場合はどう考えればいいのか？  
どこまでアレンジしていい？



## 個別相談会

対象：研修会参加者・GPN会員自治体

内容：自分たちの組織の課題解決に向けた個別相談会。

実施方法：Zoom、60分程度。

各課から実績を吸い上げるのが大変だった。現状を大きく変えずに**調達実績を効率的に集計する方法のアドバイス**をもらった。

イントラネットに掲載する**通知文や啓発資料のひな形**をもらった。自分でゼロから作るのはあきらめていたけど、ベースがあって助かった！



出先機関も含めた、電力契約のグルーピングを検討するための手順とまとめ方の**事例を紹介**してもらえた。

# 職員や事業者、市民の啓発もお願いしたい！

プランは一例です。ご要望に沿った研修テーマ・プログラムをご提案します。

2025年度 環境、各課庶務・発注担当者向け  
環境・サステナビリティ 職員研修  
毎年の職員研修、悩んでいませんか？

忙しくて準備ができない 費用を抑えたい ノウハウがない

**グリーン購入講師派遣プラン**  
各課職員や納入業者を対象に、クイズや映像、グループワーク等を交えながら研修します。

## Aプラン

職員(出先機関含む)を対象に、グリーン購入の目的や考え方、取り組み方法を解説し、庁内のグリーン購入の取り組みをもう一歩前進。

- 研修時間・・・60分～90分程度
- 実施方法・・・集合形式、オンライン形式
- 実施期間・・・通年
- 研修テーマ(例)
  - － グリーン購入や環境配慮契約に取り組む意義と効果、取り組み方、他団体の取り組み例
  - － グリーン購入・環境配慮契約とSDGs推進
  - － 脱炭素につながるグリーン購入・環境配慮契約
  - － 海洋プラスチックごみ問題とグリーン購入 他

## Bプラン

地元の事業者や入札資格事業者を対象に、自治体の調達方針や調達基準を解説し、事業者のグリーン購入への対応力向上。

- 研修時間・・・60分～90分程度
- 実施方法・・・集合形式、オンライン形式
- 実施期間・・・通年
- 研修テーマ(例)
  - － グリーン購入や環境配慮契約に取り組む意義と効果
  - － 自治体の調達方針と環境配慮基準の解説

## ○過去の主な研修実績

2018年:春日部市

2020年:秋田県、高槻市、吹田市

2022年:ボンズ企画

2024年:鎌倉市、大田区、アイリスオーヤマ

2019年:我孫子市

2021年:浦安市、オリックス

2023年:川西市、箕輪町、ゼロボード

# 最新情報の収集、動向を押さえておきたい

気候変動、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブ等、次々に出てくるワード、トレンドをどうつかむ？



## GPN News

- 資源循環や気候変動問題、ESG関連の動向等を年4回発行。
- 会員専用ページにPDFファイルを掲載（会員組織内での展開に活用）。

## GPNセミナー

さまざまなサステナビリティのテーマを年間約20本取り上げ、最新動向を知る。

| 日時 | テーマ                       |
|----|---------------------------|
| 4月 | グリーン購入法解説(令和5年度基本方針改定)    |
| 4月 | サプライチェーン全体でのCFPの算定・検証の在り方 |
| 5月 | “エコ商品ねっど”の活用方法 ※説明会として実施  |
| 5月 | 脱炭素社会に向けて地球温暖化をイチから学ぶ     |
| 5月 | ライフサイクルアセスメントとカーボンフットプリント |

| 日時   | テーマ                                 |
|------|-------------------------------------|
| 8、9月 | EcoVadisのサステナビリティ評価                 |
| 9月   | 企業価値向上に向けたサステナビリティ情報の開示             |
| 9月   | 海外ラベルとの相互認証とサステナビリティ情報の発信           |
| 10月  | ESG投資及びサステナビリティ情報の開示の動向             |
| 11月  | グリーン購入法基本方針の改定案の解説                  |
| 11月  | 環境配慮設計された容器包装食品データベース登録方法 ※説明会として実施 |
| 2月   | グリーン購入法適合品の探し方                      |
| 2月   | EcoVadisを活用した改善に向けた一歩 ※意見交換会        |
| 3月   | 食品容器包装における環境配慮の未来を探る                |
| 3月   | サプライヤーエンゲージメントから考える中小企業との協働         |
| 3月   | 100%リサイクル製品から考える資源循環の未来と課題          |



行計画の策定ポイントの解説  
から考える持続可能な農林水  
券用紙の書き方 ※説明会として実施  
環境配慮の重要性  
プラットフォームの利活用  
課題と未来

さらに詳しい情報はホームページをご覧ください

グリーン購入法適合品の  
探し方を知りたい



グリーン購入法や環境配慮契約法  
の取り組み方法を知りたい



グリーン購入ネットワーク事務局(GPN)  
TEL. 03-5829-6912 E-MAIL gpn@gpn.jp